

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：家畜保健衛生費

事業名 新 家畜伝染病防疫対応実証事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 家畜防疫対策課 防疫指導係 電話番号：058-272-1111 (内 2886)

E-mail：c11449@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,406 千円 (前年度予算額：一千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	—	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,406	0	0	0	0	0	0	0	1,406
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

本県では、豚熱や高病原性鳥インフルエンザなど家畜伝染病が発生した際には、まん延防止に向け短時間で作業が完了する埋却処分を原則としている。

一方、平成29年度から令和2年度に実施した埋却候補地のボーリング調査によると、海拔の低い地域においては、埋却処分の代替措置の一つとして、焼却処分についても検討する必要があることが判明した。

(2) 事業内容

国が所有する移動式焼却炉を借り受け、試験的焼却を現地で実施し、関係者による現場並びに稼働状況の確認、設置場所周辺への影響などを検討し、必要に応じ、作成する防疫措置計画に反映させる。

(3) 県負担・補助率の考え方

(公社) 中央畜産会の助成を受けられない部分について、県負担。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	147	職員旅費
需用費	219	消耗品、動噴等燃料費、説明会会議費、資料印刷費等
役務費	52	打ち合わせに係る通信費等
委託料	86	使用済み消耗品廃棄等
使用料	902	バス借上料、会場使用料等
合計	1,406	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略（R1～5）
2 健やかで安らかな地域づくり
(2) 安らかに暮らせる地域
④ 災害と危機事案に強い岐阜県づくり
- ・新「ぎふ農業・農村基本計画」（R3～7）
(2) 安心で身近な「ぎふの食」づくり
④ 家畜伝染病に対応できる畜産産地づくり

(2) 国・他県の状況

- ・平成30年度に徳島県、平成24年度に鹿児島県にて実施。

(3) 後年度の財政負担

- ・なし

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・事業主体：岐阜県
- ・その妥当性：家畜伝染病が発生し防疫措置を実施する場合に備えて、県はその措置に関する情報の提供、助言、指導等に努めなければならない。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 埋却に適した候補地が見つからない場合の代替措置の一つとして、焼却による対応を実証し、必要に応じ防疫措置計画に反映する

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

家畜伝染病発生時の防疫措置の手法を共有することが目的であるため、数値により目標を設定することは適さない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	昨シーズンも高病原性鳥インフルエンザが全国で発生しており、埋却に適さない候補地については代替措置の検討が必要である。
3	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>まん延防止に向けて短時間で作業を終えるには、埋却が適していることから、埋却候補地の検討を継続するほか、移動式焼却炉の場合でも機械の設置場所や焼却までの殺処分家畜の保管場所について、検討が必要である。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>家畜伝染病のまん延防止に向け、速やかに作業を終えるには埋却が適しているため、粘り強く検討し、その農場に適した対応方法を防疫措置計画に反映させる。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	【〇〇課】
--	-------